



ジャパントラックショー 2018

実施報告書

トラック関連業界、日本最大級の展示会 !!

2018 **5/10**(木)・**11**(金)・**12**(土) **パシフィコ横浜**

10:00▶18:00(5/12のみ17:00まで)

■ご挨拶・開催概要	
■結果概要	1
■来場者の構成	1
■来場者アンケート結果 Vol.1	4
■主催者特別企画	6
■ワークショップ	7
■来場者アンケート結果 Vol.2	8
■出展社一覧	11
■取材メディア一覧	12
■次回開催のご案内	

ご挨拶

第2回目となる日本最大のトラック関連総合展示会「ジャパントラックショー」を、2018年5月10日（木）から12日（土）までの3日間、パシフィコ横浜にて開催いたしました。

129社434小間の企業様によるご出展、各種ワークショップのほか、主催者特別企画での講演やパネルディスカッションなどのイベントを実施し、3日間で、51,744名の方々のご来場を賜りました。

本資料は、来場者のご登録情報ならびに事前登録のうえご来場いただいた皆様を実施させていただきましたアンケートを元に構成いたしました。

今回の結果を踏まえ、次回の「ジャパントラックショー2020」がより良いものになるよう事務局運営に努めてまいります。

今後ともジャパントラックショーへのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

主催：一般社団法人国際物流総合研究所 会長 南 元一

名 称	ジャパントラックショー 2018
会 期	2018年5月10日（木）、5月11日（金）、5月12日（土） 10:00～18:00 / 最終日は 17:00 にて終了
会 場	パシフィコ横浜 展示ホール A・B・C・D、屋外ピロティ
主 催	一般社団法人 国際物流総合研究所
後 援	国土交通省、公益社団法人 全日本トラック協会、一般社団法人 東京都トラック協会、 一般社団法人 神奈川県トラック協会、横浜市、FMヨコハマ
企 画	ジャパントラックショー 2018 実行委員会
展示規模	129 社 434 小間
展示面積	約 24,000 m ²
来 場 者	51,744 名
展 示 物	大型、中型、小型、軽などの各種トラック・トレーラ、特装車、特種車、作業車などの商用車、 関連機器、部品・用品、物流機器、通信機器、関連ソフト・図書、整備機器・中古車など
来場対象者	トラックユーザー、ドライバー、物流企業、荷主、トラック・架装メーカー、部品・用品関連メーカー、 自動車関連メーカー、プレス、一般来場者など

結果概要

■ 展示会規模

129社 / 434小間

(2016年度 77社 / 230小間)

■ 展示会来場者数

51,744名

(26,063名)

■ 日別来場者数内訳

開催日	天候	来場者数	2016年度
5月10日(木)	雨一時雷のち曇り	15,491名	6,870名
5月11日(金)	曇り	19,309名	9,025名
5月12日(土)	曇ときどき晴れ	16,944名	10,168名
合計		51,744名	26,063名

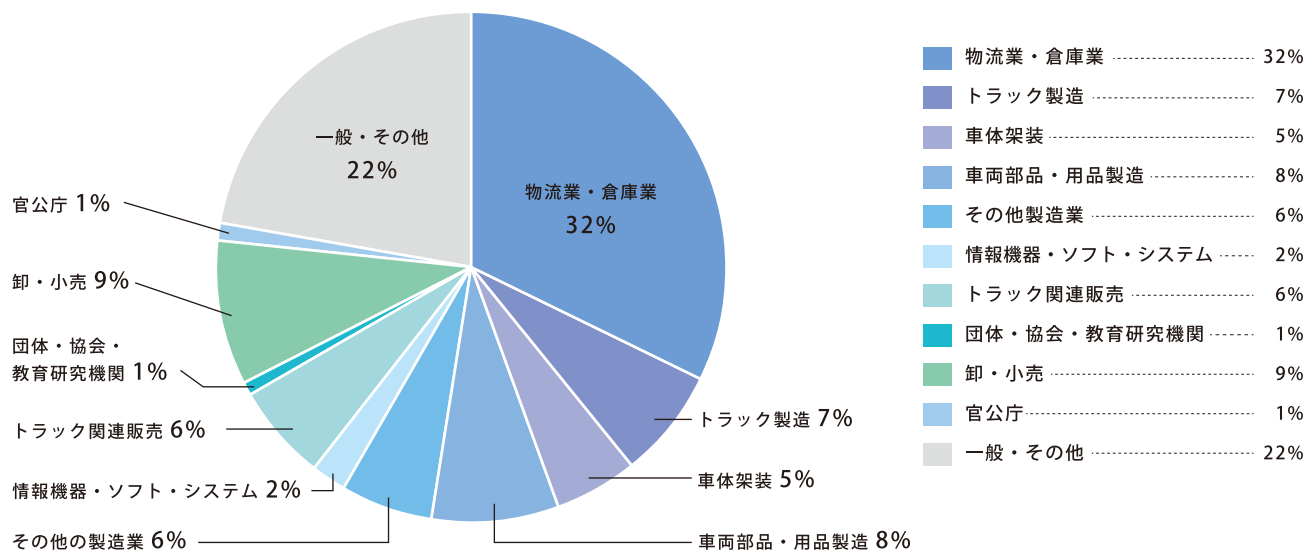
■ 来訪 都道府県トップ10

1位	東京都	32%	6位	愛知県	3%
2位	神奈川県	23%	7位	茨城県	3%
3位	埼玉県	9%	8位	大阪府	2%
4位	千葉県	6%	9位	群馬県	2%
5位	静岡県	3%	10位	北海道	2%

来場者の構成

■ 業種別内訳

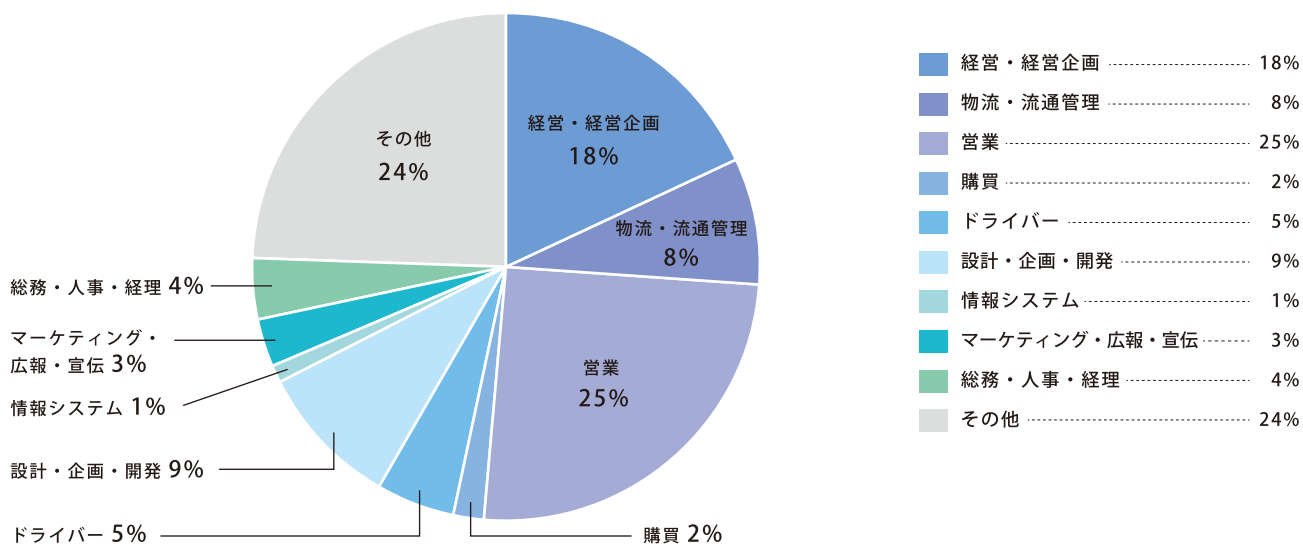
物流・倉庫業は全体の約3割、業界関係者が全体の半数以上を占めたほか、一般の来場者は前回（10%）より伸長しました。



来場者の構成

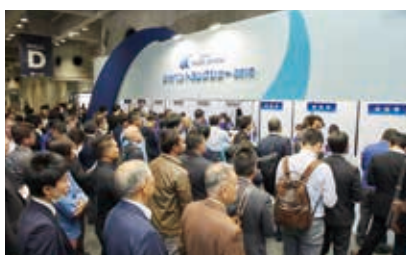
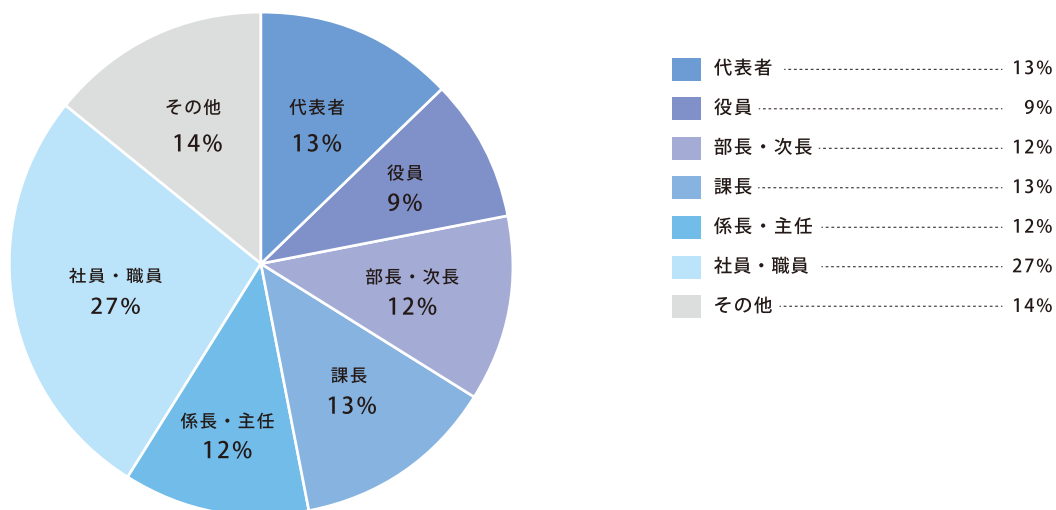
■職種別内訳

経営・経営企画と物流・流通管理、営業でほぼ半数を占める結果となりました。



■役職別内訳

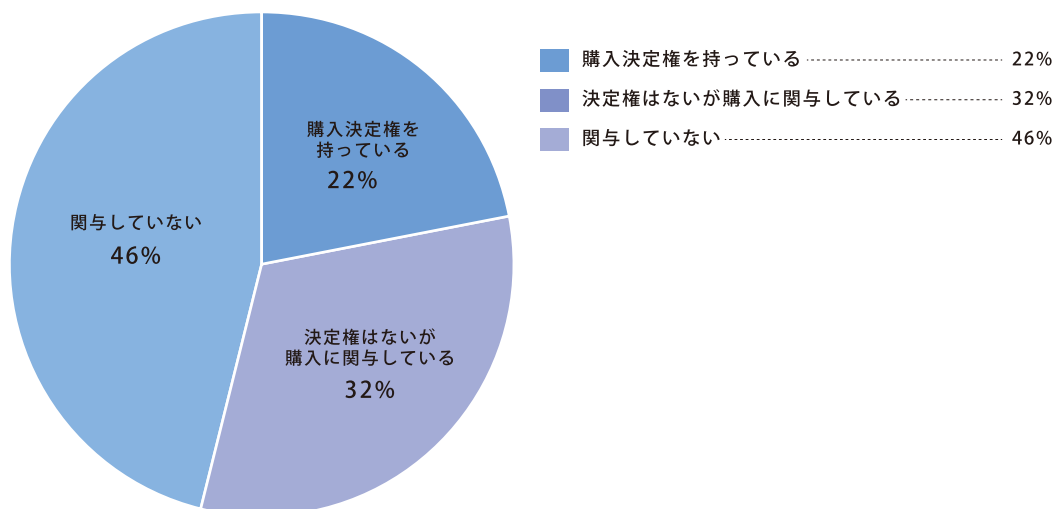
係長以上が半数を占め、そのうち経営層が全体の1/4となりました。



来場者の構成

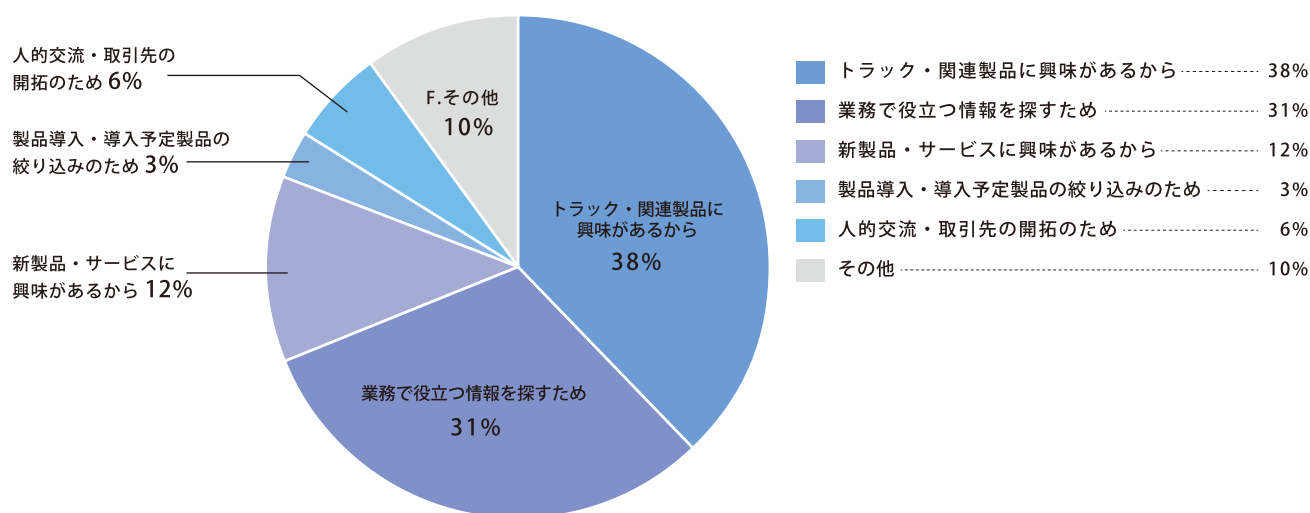
■ 購入決定権について

購入決定に関与する来場者は半数以上の割合でした。



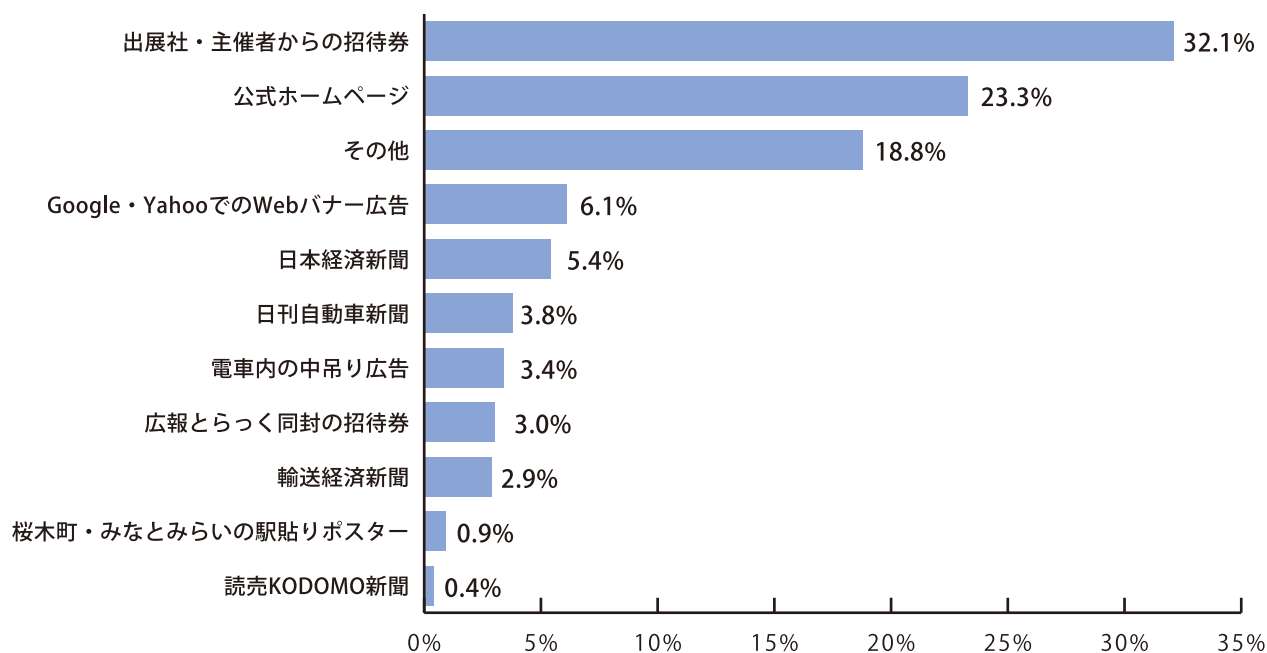
■ 来場目的

トラック関連製品、新製品への興味や実務レベルでの情報収集のために来場している結果となりました。



来場者アンケート結果

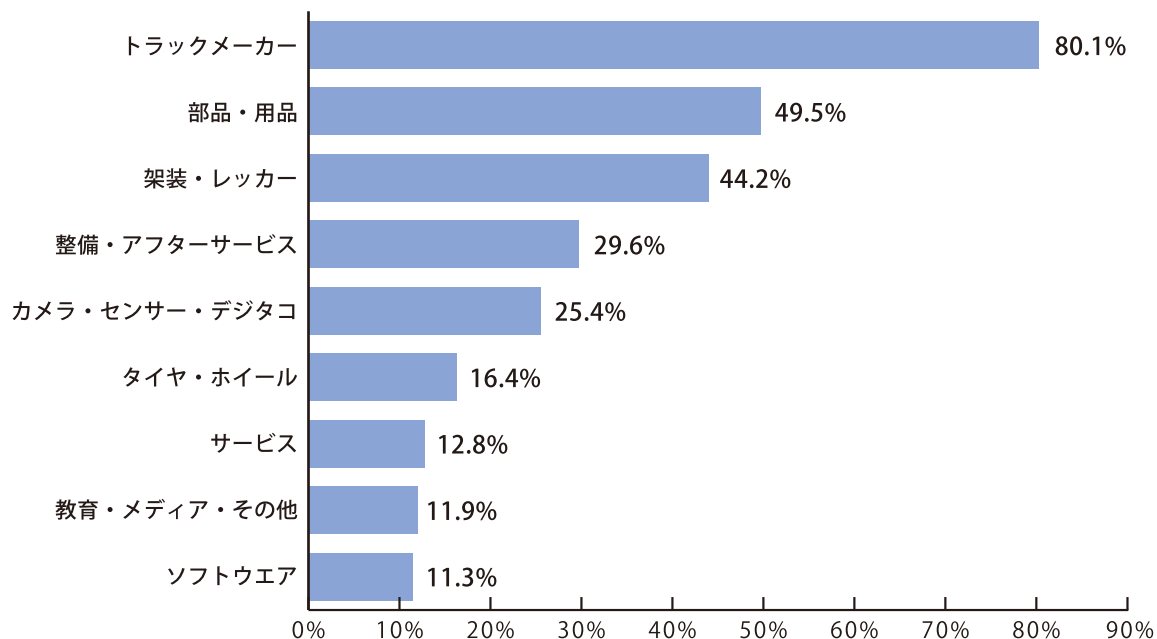
■ 展示会を知った媒体（複数回答可）



その他フリーワード（一部抜粋）

- ・トラック関連の雑誌
- ・出展社からの案内
- ・案内、回覧、告知、上司同僚から
- ・取引先の紹介
- ・知人の紹介

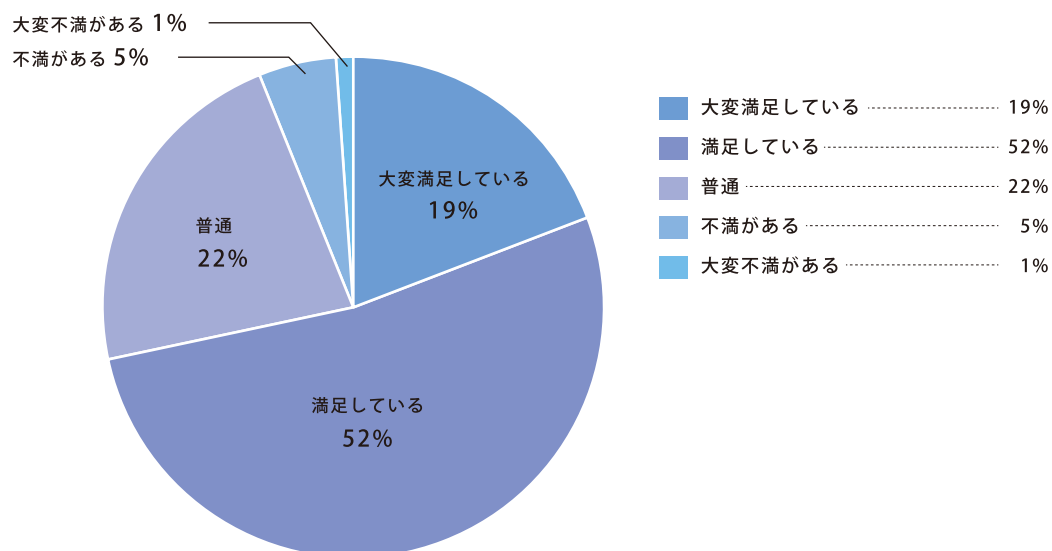
■ 興味のある出展カテゴリー（複数回答可）



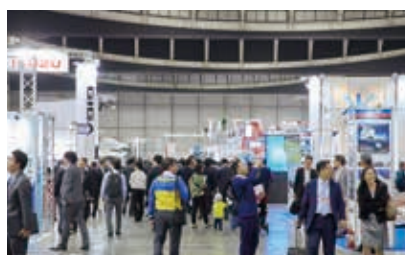
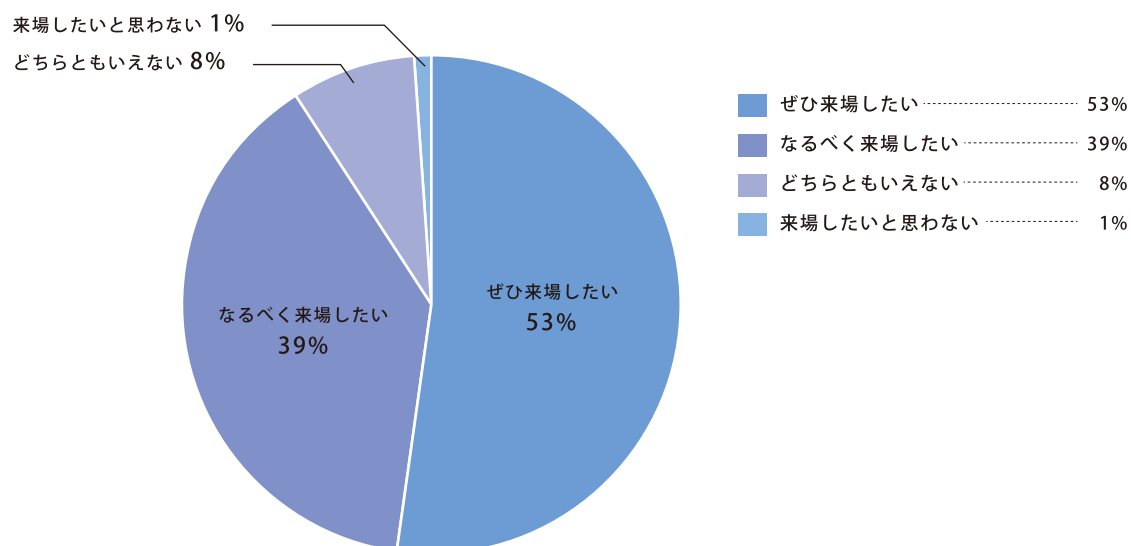
来場者アンケート結果

■ 展示会全体への満足感

全体の7割以上が「満足」、9割以上が次回の来場に前向きな意向を示しており、2016年展示会（満足以上51%、次回来場意向81%）より大きく向上しました。



■ 次回展示会への来場意向

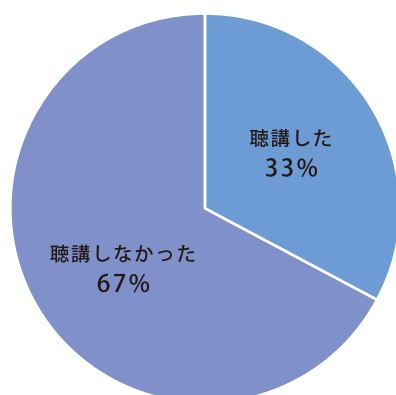


※2018年5月10日(木)～5月12日(土)の会期終了後に実施しました来場者アンケートの集計結果です。

来場者アンケート結果

■主催者特別企画の講演・パネルディスカッションの聴講について

アンケート回答者の3割が聴講しました。



- 今回は特に行きたいと思ったのは、「ベストライン」さんのお話を聴きたかったからです。次回も基調講演楽しみにしています。
- 講演を二つ拝聴しましたが、内容・講演者ともとてもよかったです。
- 講演会が特に良かった。じっくりと見ることが出来た。
- 宮田運輸の宮田社長の講演が印象に残ってます。
- 国交省の事故防止対策についての講演は良かったです。
- 隊列走行についての状況について講演を聞くことで、知識を増強できたので良かった。
- 次回も、「物流業界の現状」・「物流企業が今後目指す役割」のような内容の基調講演を組み込んでほしいです。
個人的意見ですが、もう少し深掘りした内容だとより興味がわきます。
- 物流に携わる現場の方をはじめとする講演会、ぜひ継続して開催して頂きたいと思います。

主催者特別企画 各講演の参加者数

A会場

会場 | 主催者特別企画・特設ステージ

5月10日(木)

時間	タイトル	講演者	参加数
10:30~11:15	「安心、安全な輸送社会の実現に向けたいすゞの取り組み」	いすゞ自動車販売株式会社 執行役員 営業本部長補佐 井口晃一 氏	172
11:30~12:15	「ドライバーにとって、安心・快適なトラックを目指して」	UDトラックス株式会社 国内車両営業本部 商品企画・技術部 ディレクター 片山一郎 氏	113
13:00~14:00	タイアップ講演「どん底経営からの大逆転」 ー5年間でドライバー確保、7台から200台へ増加 その要因とは？ー	株式会社ベストライン 富士運輸株式会社 代表取締役社長 辰己千里 氏 代表取締役社長 松岡弘晃 氏	342
14:30~15:15	「トラック運送業の働き方改革」 国土交通省	国土交通省 自動車局貨物課 課長補佐 橋本恵一郎 氏	155
15:30~16:15	「安全性・経済性に直結する先進安全車の各種アライメント整備の重要性について」	株式会社バンザイ 営業情報企画部 次長 長谷川 忍 氏	98
16:30~17:15	「天然ガス自動車がもたらす環境とコストメリット」	IVECO社 日本担当責任者 ジョルジョ・ジーノ 氏	143

5月11日(金)

時間	タイトル	講演者	参加数
10:30~11:15	「トラックの自動運転、隊列走行がもたらす将来とは」	MS&AD インターリスク総研株式会社 新領域開発室 マネージャー上席コンサルタント 蒲池 康浩 氏	189
11:30~12:15	「トラックタイヤの現在、過去、未来～タイヤでできる安全向上と経費削減～」	日本ミシュランタイヤ株式会社 B2Bタイヤ事業部 マーケティング部 マーケティングディレクター 田中 祐浩 氏	110
13:00~14:00	日本郵便の安全・安心の取り組み	日本郵便株式会社 代表取締役副社長 福田 聖輝 氏	121
14:30~15:15	「良心が響き合う社会を目指して」	株式会社宮田運輸 代表取締役社長 宮田 博文 氏	81
15:30~16:15	「トラックなど事業用自動車の事故防止対策」 国土交通省	国土交通省 自動車局安全政策課 課長 吉永 隆博 氏	142
16:30~17:15	「専門紙編集長が斬る！業界ホットトピック」	株式会社輸送経済新聞社 常務取締役編集企画部長 矢田 健一郎 氏	70

主催者特別企画 各講演の参加者数

B会場

会場 | 2F アネックスホール

5月10日(木)

時間	タイトル	講演者・パネリスト	参加数
13:30～15:30	「新しい時代のドライバーの働き方と経営戦略」 第1部 基調講演 「物流業界における人材不足の現状とは」	国際物流総合研究所 主席研究員 砂川 玄任 氏	149
	第2部 パネルディスカッション 「新しい時代のドライバーの働き方と経営戦略」 モデレーター 物流ウィークリー 代表取締役社長 高田 直樹 氏	株式会社カーレントサービス 有限会社新和通商 代表取締役社長 保坂 高広 氏 代表取締役社長 新村 千成 氏 株式会社豊運輸 株式会社NAO 代表取締役社長 松本 英孝 氏 代表取締役社長 中野 菜穂 氏	
16:00～17:30	パネルディスカッション 「3PL 企業が描く物流の未来」	株式会社丸和運輸機関 カンダホールディングス株式会社 代表取締役社長 和佐 勝 氏 常務取締役 山崎 唯 氏 ロジ・ソリューション株式会社 代表取締役社長 藤田 浩二 氏	125

5月11日(金)

時間	タイトル	講演者・パネリスト	参加数
13:30～15:30	「物流企業が今後目指すべき役割とは」 第1部 基調講演 「物流業界の現状とは」	国際物流総合研究所 代表主席研究員 岩崎 仁志 氏	169
	第2部 パネルディスカッション 「物流企業が今後目指すべき役割とは」 モデレーター 国際物流総合研究所 代表主席研究員 岩崎 仁志 氏	ダイワ運輸株式会社 東亜物流株式会社 代表取締役社長 木村 泰文 氏 代表取締役社長 森本 勝也 氏 トーヨー・ロジテック株式会社 株式会社マイシン 代表取締役社長 西岡 斉 氏 代表取締役社長 辻 直樹 氏	
16:00～17:30	基調講演 「F-LINE が描く物流戦略とは」	F-LINE 株式会社 代表取締役社長 深山 隆 氏	133

出展社によるワークショップ

実施内容

会場 | 展示ホール 2F ハーバーラウンジ

5月10日(木)		5月11日(金)	
時間	タイトル・講演企業	タイトル・講演企業	タイトル・講演企業
11:00～12:00	「DPF メンテナンスに革命を！」 株式会社アルティア	「DPF マフラーの高品質洗浄方法について」 日本油化工業株式会社	
13:00～14:00	「加熱式たばこがトラック業界に提案できる火災予防と においを取り巻く問題の解決サポート」 フィリップ モリス ジャパン 合同会社	「DPF メンテナンスに革命を！」 株式会社アルティア	
		「予期せぬ路上故障を予防したい方必見！インジェクター洗浄」 株式会社アイ・アール・エス	
14:00～15:00	「トラック専用カーナビの活用で新人ドライバーを即戦力に！」 株式会社ナビタイムジャパン	「えっ？DPF マフラーを新品交換しているの？ 10万台以上の実績を持つ洗浄サービスがイギリスから日本に上陸！」 株式会社リトラス・セラメックス	
15:00～16:00		「あなたの知らない空気圧の世界～タイヤモニタリングシステム実演～」 LDL テクノロジー	



来場者アンケート結果

■印象に残った展示製品

〈トップワード〉

LNG・天然ガス・CNG	DPF・インジェクター	レッカー	EV・電気
新型トラック・最新トラック	大型トラック	架装	整備
カメラ・ドラレコ・デジタコ	洗車機	VR	

- いすゞ自動車 PREISM
- 日野自動車のVRでの安全機能体験デモ
- 日本初上陸のイベコ社のLNG燃料トラック
- 三菱ふそう eCanter
- UDトラックスの展示
こどもに整備士さんの服を着て、インスタント写真撮影をしてくれたのが、親子とも嬉しかったです
- 各トラックメーカーのテレマティクスサービス
- 各トラックメーカーのドライバー負担軽減に向けた取組み
- 各種装置と連携するデジタコ
- 新日鐵住金のアルミホイール
- 矢野特殊自動車／冷食ウイング
- 花見台自動車 軽自動車車両専用積載車
- DPFクリーナー・アライメント機器
- DPFの洗浄・整備
- パドックのUnloadプラス
- HYDRAROLLトラックローラーシステム
- Seno Proの展示車両
- ZFブースのTraXon、電動モジュールを追加装着で容易にHyBrid化できる発想に感銘
- アメリカントラック
- インジェクター洗浄
- ドライブレコーダー
- トランテックスのダブルデッキ車両
- フルトレーラーキャリアカー
- ミシュランホイール一体タイヤ
- モバイルリフト
- ヨシノ自動車の展示製品全般
- レッカー架装メーカー
- スズキ自動車、ダイハツ自動車の軽トラ
- 居眠り運転者への警報、居眠りセンサー
- 固縛用ベルトの緩み止めセンサー

※2018年5月10日(木)～5月12日(土)の会期終了後に実施しました来場者アンケートの集計結果です。

■今後希望するテーマや展示内容について

- 1t~3tを含めた商用車全体の企画などが多くなると、必ず視察に行きます。
- AIに関する展示。
- AI車両の展示。
- ASV・環境に関する取組み。
- CASE関係の深堀。
- EV、FCV、自動車運転、自動ブレーキ、大型ディスクローター関連。
- 3エンジン、ミッションの技術的な改善を知りたい。
- クレーンメーカーの展示やトラック関係の資格特集など。
普段トラックを使用しているユーザーだから「こんな物を作ってほしい」など相談出来るコーナーなどあったら良い。
- コールドチェーン、EV・FCVトラックなどに関連した車両・架装・用品などの展示品を数多く見たい。
- コンセプトカー（トラック）等の省エネ環境対応や人手不足に対応したテーマ。
- デモ走行や試乗など体験出来るイベント。
- トラックドライバー不足に対する対応。
- トラックのEV化。
- トラックの試乗会。
- トラックの自動運転、EV化の将来について(乗用車の動向との違いなど)。
- トラックの将来、自動走行など、より積極的な展示を希望。
- トラックの足回りが見れる製品展示。
- メカニカルな展示を増やしてほしい。各メーカーのカットモデル等。
- もう少し、将来技術、自動運転など反映してほしい。
- モーターショーのように、コンセプト、未来のトラックなどを展示してもらえるとうれしい。夢のある展示。
- もっと商用車のコネクテッドの分野の展示が活発になればいいと思います。
- ユニック、タダノ、極東、大手ボディーメーカーの展示。
- ユニック車の新型を展示してほしい。
- より多くの大小架装メーカーが出展されると良いと思います。新明和、極東、フルハーフ、KYB、タダノなど。
- 安全運転装置に関するブースを増やしてほしい。
- 引続き基調講演をお願いします。もっと将来に向けての業界動向を。
- 運送会社や運送組合のブースで企業アピールや求人等。
- 架装（ゲートなど）や車両装備の展示がもっと充実してほしい。
- 吸引車、アームロール、塵芥車、タンクローリーなどの特装車をテーマにしてほしい。
- 架装メーカーではレッカーが割と主体でしたので参加したのですが
有名なボディーメーカーのショーモデル等が出てくれば更に参考になります。
- 架装メーカーの参加。軽トラック架装や搭載でできることの参考例や提案。
- 架装メーカーの新技術、特に海外の架装メーカー。
- 架装業者の出展社数が増える事を希望。架装部材メーカーの出展。
- 海外メーカー製品、新しいエネルギー車（電気、水素、天然ガス等）の企画を希望します。
- 完成車の構成部品のアピールももう少しあればより充実するのではないかと思った。
- 環境性能、コストパフォーマンス、安心安全。

来場者アンケート結果

■その他のご意見・ご感想について

- デモンストレーションや体験ができるブースがもっとあってもいいのではと思った。
- どうしても企業向けの出展スペースが多いので少し個人の人も購入出来る企業グッズや体験スペースを増やしてほしいと思います。
- トラックメーカーによる将来の車両のコンセプトがわからなかった。
トラックショーの醍醐味はやはり将来のトラックがどのように変化していくのか？
あるいは、どのような方向に向かっていくのかを知るいい機会なのですが、今回は、現在の車両を展示して乗車体験できるというお子様向けの内容でしかなく、専門家や部品メーカー、技術者向けになっていなかったのが残念です。
- トラック関係のショーは日本では珍しいですが、アメリカでは盛大だと聞いています。
アメリカのショーのように成長することを期待しますので、今後も続けてください。
- デコトラが見たかった。
- 3大都市で開催できれば...
- ハイブリッド・EVに関する取組み及びメンテナンス内容変更について具体的な内容を伺いたい。
- 一般で初めての来場でしたが、色々なトラックがあるものだと感じました。
初めて目にするメーカー等があり色々で見学できたので良い機会になりました。
- 一般向けの搭乗体験などは良いアイデア。難しいかもしれないが同乗試乗的なものもあれば更に良くなると思う。
- 会社の上層部しか縁のないシャシメーカーや架装メーカーをはじめとする、メーカー各社の皆さんと直接お話しできる、貴重で素晴らしいひと時でした。正直言って、東京モーターショー以上に楽しめました。
こんな催しを開いて下さり、有難うございます。
- 機器やシステム、トランスミッション等体験できるプログラムがあれば有難いです。
見るだけだとどうしても「すごいな」と思うだけで終わってしまうので。
- 規模の拡大を希望します。
- 今回、初見学でしたが色々な企業が出ており新しい発見や新製品の特徴とかも知れましたので良かったです。
次回も楽しみにしています。
- 今回出品のなかった、浜名ワークス、尾張車体などのキャリアカーや検診車、ヤマダボディーのセルフやウイングボディー、馬車、水槽車などの特殊なトラック架装メーカー等いろいろなメーカーに出品打診してほしい。
- 規模的には毎年でも良いのでは。
- 自社製品が組付けられている完成車を見る機会がなかなか無いので今回はとてもいい機会だった。
もっと内部まで見れるような展示があったら面白いと思う。
- 勝手な思い込みかも知れませんが、大型車・関係架装車輛に興味の有る一般見学者には多少敷居が高い気がします。
それでも迷惑を顧みず担当者に話しかける一般見学者を大目に見てほしい。
- 場所的に無理かもしれませんが、屋外でエンジンを掛けて、一部の新型車両を試乗できたら最高です。
- パネルディスカッションなどに、流通業界の方などに参加して頂き双方の意見交換会等があったら面白いと思います。
- 業務上興味があっても、直接関係がないと出張扱いでの来場は難しい。閉館時間を少し遅めにすると、勤務後の来場もかかないです。
- 自分は日本でトラックの展示会は初めてでした。大変すばらしく、毎年やっていただきたいと思いました。
開催時間を金曜日など中日PM8時くらいまでやって頂けるともっとじっくり見れて良かったと思いました。
入場料がフリーなのはとても有難かったですが、自分は入場料を取られてもまた行きたいと思う内容でした。
次回は知り合いの業者も誘って行きたいと思います。素晴らしい時間、感謝です。
- 今後、働き方改革が重要視されていく、それに活用できるものを拝見したい。
- 想像以上に一般の皆様の関心が有るのに驚きました。
- 多数のメーカーの最新技術が展示されており、大変勉強になりました。
今後、海外のトラック先進国の状況ブースもあると比較が可能で勉強になると思えます。
- 日曜日まで開催してほしい！
- 次回の出展の検討の下見として来場させていただきました。ぜひとも次回出展を社内で検討させていただきます。有難うございました。

出展社一覧

■ 129社434小間の企業様にご出展いただきました。

トラックメーカー

いすゞ自動車株式会社
日野自動車株式会社
三菱ふそうトラック・バス株式会社
UDトラックス株式会社
IVECO S.p.A.
スズキ株式会社
ダイハツ工業株式会社

架装・レッカー

株式会社あかつき
株式会社石井
株式会社いそのボデー
奥野工業株式会社
小平産業株式会社
株式会社信濃車体製作所
株式会社城南ボディサービス
セノプロ
株式会社ダイニチカンパニー
ダイワ運輸株式会社
株式会社トランテックス
ナカオ工業株式会社
株式会社花見台自動車
パドック（津山ステンレス・メタルクラスター）
フォレストテック株式会社
株式会社モビリティープラス
株式会社ヤシカ車体
株式会社矢野特殊自動車
株式会社ヤマグチレッカー
株式会社ヨシノ自動車
株式会社ロードサービス
BETEC
ICP TRAILER
ROLFO

部品

株式会社 m-flow
花魁 JAPAN
桑野工業株式会社
株式会社小糸製作所
三恵工業株式会社
信越電装株式会社
スタンレー電気株式会社
ゼット・エフ・ジャパン株式会社
TTS グループ
中野スプリング株式会社
株式会社ながおテクノ
株式会社日建
株式会社フジテックス
三鈴工機株式会社
ユアサ工機株式会社
横浜車輛工業株式会社
リフレックスアレン・ジャパン株式会社
Hangzhou HolyCore Composite Material Co.,Ltd

用品

イサム塗料株式会社
エバスベヒャーミクニクライメットコントロールシステムズ株式会社
金森株式会社
公洋商事株式会社
シーユービー株式会社
シェルブルブリカッツ ジャパン株式会社
テソロ・ジャパン株式会社
原田産業株式会社
株式会社パーマンコーポレーション
バンドウィットコーポレーション日本支社
ビッグリグカスタム
ビーコックエレメント製造株式会社
フィガロ技研株式会社
ブリッド株式会社
BBF 協同組合株式会社ヤマテ工業
YURUSOR 株式会社
株式会社ヨシオ

サービス

株式会社アイ・アール・エス
JACSS 株式会社
津田鋼業株式会社
ディーアイシージャパン株式会社
株式会社トラックランド
株式会社ドラ EVER
一般社団法人日本トラックリファイナパーツ協会
株式会社ゆう
株式会社リトラス
株式会社リトラス・セラメックス
株式会社ロジテル

タイヤ・ホイール

アーコニック・ジャパン株式会社
LDL テクノロジー
株式会社オレンジ・ジャパン
株式会社小林タイヤ商会
新日鐵住金株式会社
株式会社タッチョー
日本ミシュランタイヤ株式会社

整備・アフターサービス

株式会社アルティア
安全自動車株式会社
株式会社イチネンケミカルズ
株式会社イヤサカ
株式会社エムエスジャパンサービス
有限会社小林商会
株式会社サンオータス
株式会社タフコートジャパン
株式会社ダイフクプラスモア
日本油化工業株式会社
株式会社バンザイ
ビューター株式会社
FSX Equipment,Inc.

カメラ・センサー・デジタコ

株式会社あきば商会
株式会社アルファ・デポ
株式会社 INBYTE
株式会社エフ・アール・シー
ジャパン・トゥエンティワン株式会社
株式会社タイガー
株式会社 TCL
株式会社テレコム
株式会社デンソー
株式会社日本ヴェーテック
矢崎エナジーシステム株式会社
株式会社ワーテックス
MBIZONE Co.,Ltd.
Orlaco Products BV
TYM Co.,Ltd.

ソフトウェア

株式会社ソフトプランナー
株式会社テントオフィス
株式会社データプラス
株式会社ナビタイムジャパン
ニヤクサービス株式会社

教育・メディア・その他

一般社団法人国際物流総合研究所
三徳商事株式会社
株式会社シーネット
トラックマガジンフルロード
フィリップ モリス ジャパン合同会社
株式会社物流ウィークリー
株式会社輸送経済新聞社

主催者特別展示

アメリカントラック
株式会社トランスウェブ

トラック魂パビリオン

株式会社交通タイムス社
株式会社ジェットイノウエ
株式会社社雅
Azur



取材メディア一覧

日本経済新聞社	株式会社ネコ・パブリッシング	株式会社日本金属通信社
朝日新聞社	株式会社物流産業新聞社	株式会社燃料油脂新聞社
産業経済新聞社	株式会社物流ニッポン新聞社	株式会社ピー・アール・オー
毎日新聞社	株式会社ブラグイン	株式会社八重洲出版
読売新聞東京支社	株式会社プロトリオス	株式会社レベルドライブ
中日新聞東京本社	株式会社ぼると出版	運輸新聞株式会社
日刊工業新聞社	マーケティングパートナー株式会社	コム・システム株式会社
横浜エフエム放送	株式会社メディアプラス	新アポロ出版株式会社
株式会社日経BP	株式会社メディアリンケージ	株式会社エンズーCARガイド
株式会社マイナビ	株式会社流通研究社	全国石油商業組合連合会
株式会社好文舎	株式会社ロジスティクス・パートナー	ダヴ・ジョーンズ・ジャパン株式会社
株式会社日刊自動車新聞	カーワールドジャーナル	東京都自動車整備振興会
株式会社輸送経済新聞社	株式会社交通毎日新聞社	日報ビジネス株式会社
株式会社芸文社	株式会社油業報知新聞社	物流問題研究所
株式会社交通タイムス社	株式会社海事プレス社	モータービジネス株式会社
株式会社講談社ビーシー	株式会社JAFメディアワークス	株式会社モーターマガジン社
株式会社ぶんか社	株式会社インプレス	有限会社ビディア
株式会社CFM出版	株式会社ガスエネルギー新聞	有限会社ムックプランニング
株式会社MICEジャパン	株式会社経済界	有限会社アートビジネス社
株式会社イー・スクエア	株式会社月刊ガソリンスタンド社	有限会社金属産業新聞社
株式会社イード	株式会社公論出版	有限会社編集会議
株式会社オージェ	株式会社サプライチェーン経営研究所	有限会社自動車タイムス社
株式会社カーグラフィック	株式会社三栄書房	株式会社輸送新聞社
株式会社カーゴ・ジャパン	株式会社産業新聞社	株式会社ライノス・パブリケーションズ
株式会社化学工業日報社	株式会社三オブックス	株式会社A4studio
株式会社クラシマ・プロダクツ	株式会社ジェイツ・コンプレックス	株式会社マガジン大地
株式会社産業タイムズ社	株式会社自動車春秋社	株式会社日本海事新聞社
株式会社シー・エム出版	株式会社ジャンル	KT-DESIGN
株式会社自動車新聞社	株式会社水産経済新聞社	M collection 編集室
株式会社水産タイムズ社	株式会社せいび広報社	
株式会社月刊タイヤ社	株式会社鉄鋼新聞社	
株式会社タウンニュース社	株式会社日新	

ご協力ありがとうございました。

キッズイベント トラックや業界に親しんでいただく場をご提供できればと、一般・お子様向けの企画も充実させました。トラックへの試乗やイベントなども各所で行われ、盛りだくさんな内容となりました。

■キッズイベントへのご意見・ご感想

- スタンプラリーに参加することで会場全体を楽しく回ることが出来る。子供連れだとありがたい。
- スタンプラリーのスタンプが全てトラックで、よくできていたので、こどもはとても喜んでいました。
- 会場も広く楽しめました。子供が楽しんでました。
- 小学二年生と年少の女の子二人を連れて行ったが、すごく楽しめた。
- 色々な企業の方に子供が優しく親切に頂きました。
- 子供は次のお客様であり、または、この業界の背負ってくれる人材。夢を具現化できるので、よいイベントだったと思います。
- キッズイベントは子供と一緒に楽しめてよかったです。子供向けの催し物が増えることを期待しています。



Next Truck Show Information



ジャパントラックショー 2020

次回開催予定

2020 **5/28(木)・29(金)・30(土)**

パシフィコ横浜 展示ホール&屋外

開催概要

名称	ジャパントラックショー 2020
会期	2020年5月28日(木)、5月29日(金)、5月30日(土) 10:00~18:00 / 最終日は17:00にて終了
会場	パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C・D、屋外ピロティ
主催	一般社団法人 国際物流総合研究所
展示規模	150社以上 450小間以上(想定)
展示面積	24,000㎡(予定)
来場者	55,000人(見込み)
企画	ジャパントラックショー実行委員会
展示物	大型、中型、小型、軽などの各種トラック・トレーラ、特装車、特種車、作業車などの商用車、関連機器、部品・用品、物流機器、通信機器、関連ソフト・図書、整備機器・中古車など

スケジュールのご案内

開催説明会	2018年11月下旬(予定)
出展申し込み受付開始日	2018年11月下旬(予定)
出展申し込み締切日	2019年11月末(予定)
出展社説明会	2020年2月(予定)
搬入日	2020年5月27日(水)
展示会開催	2020年5月28日(木)、29日(金)、30日(土)
搬出日	2020年5月30日(土)

お問い合わせ

【ジャパントラックショー事務局】 一般社団法人 国際物流総合研究所 担当：南 隆太
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-6-10 ユニコム人形町ビル 7F
TEL.03-3667-1572 FAX.03-3667-1581 URL www.truck-show.jp MAIL info@truck-show.jp



**JAPAN
TRUCK SHOW**
ジャパントラックショー - 2018